

令和2年度入学試験問題（帰国子女特別入試）

小論文

理学部 海洋自然科学科 生物系

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の場所に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

地球上では、多くの生物が絶滅の危機にさらされている。その中でも特に、個体数が少なく、絶滅の恐れが極めて高い生物は、絶滅危惧種と呼ばれる。全国でも有数の島嶼県である沖縄では、西表島に固有のイリオモテヤマネコや、沖縄島北部に固有のヤンバルクイナなど、2000 種近い絶滅危惧種が報告されている。

現在、絶滅の危機にさらされている希少な生物を保護する活動が、世界各国で行なわれている。では、なぜ我々人類は絶滅危惧種を保護するのだろうか。また、絶滅危惧種の保護活動を行う際、どのようなことに気をつけないといけないだろうか。これら2つの問いについて、あなたの考えを400字以上、600字以内で述べなさい。

令和2年度入学試験問題（帰国子女特別入試）

小論文

理学部 海洋自然科学科 生物系

出題の意図

この小論文は、希少生物の保全に関する考えを述べさせることで、自然環境や生物多様性に関する意識と共に、受験生の理解力、考察力、発想力及び表現力などを見ることを意図している。